

令和4年度(令和3年度実施事業分)主要事業評価シート					No.	33-1																																						
PDCA	主要事業名	図書館一般事務	部課名	教育部図書館	担当	太田																																						
					内線	23-7171																																						
P 総合計画との関係性と予算根拠	総合計画： 1 - 2 - 1 単位施策： 学びの推進																																											
	全体事業期間： 令和 3年度 ~ 3年度 全体事業費等： 6,533 千円																																											
	会計 一般会計 歳出科目 09.05.03.02.01																																											
	3か年実施計画（当該年度事業費等）： — 千円																																											
	事業概要等	<p>事業概要： 年齢や障がいの有無、国籍などにかかわらず、誰もが本に触れ、情報を得、読書を楽しめる環境づくりを進めます。また、子ども読書活動推進計画に基づき、乳幼児期から発達段階に応じた読書支援を実施します。</p> <p>事業目的： より多くの方に図書館及び図書館資料を利用していただき、読書活動を推進します。</p> <p>事業内容： あかちゃんとしょかんをはじめとした乳幼児期からの読書支援、学校支援事業（ブックトーク、調べ学習お届け便など）、高齢者及び障がい者への読書支援、各種講座・イベントを開催します。</p> <p>問題点・課題等： 生活環境の変化などにより、活字離れが進んでおり、乳幼児期の継続的な読書支援が必要となっています。</p>																																										
	予算額	主要事業とする理由																																										
	6,533 千円	子どもの活字離れが進んでおり、その読書活動を推進する必要があることと、図書館と図書館資料の利用促進を幅広く行う必要があるためです。																																										
	財源内訳	得られる成果																																										
	市費 6,065 千円	子どもの読書活動推進と図書館及び図書館資料の利用促進につながります。																																										
	国費 0 千円	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">目標値や目指すべき状態</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">図書館事業参加者数</td> <td>実績値</td> <td>11,968</td> <td>2,865</td> <td>—</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>11,500</td> <td>11,500</td> <td>11,500</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">その他 468 千円</td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					目標値や目指すべき状態		令和元年度	令和2年度	令和3年度	単位	図書館事業参加者数	実績値	11,968	2,865	—	人	目標値	11,500	11,500	11,500	人		実績値					目標値					その他 468 千円	実績値					目標値			
目標値や目指すべき状態		令和元年度	令和2年度	令和3年度	単位																																							
図書館事業参加者数	実績値	11,968	2,865	—	人																																							
	目標値	11,500	11,500	11,500	人																																							
	実績値																																											
	目標値																																											
その他 468 千円	実績値																																											
	目標値																																											
D 値得られた成果と実績	決算額	得られた成果																																										
	7,567 千円	事業参加者数が増加（前年比+1,600名）するも、令和元年度の事業参加者数と比較すると未だ少ない状況が続いている。																																										
		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">成果指標</th> <th>令和3年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">図書館事業参加者数</td> <td>実績値</td> <td>4,465</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>11,500</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					成果指標		令和3年度	単位	図書館事業参加者数	実績値	4,465	人	目標値	11,500	人																											
	成果指標		令和3年度	単位																																								
図書館事業参加者数	実績値	4,465	人																																									
	目標値	11,500	人																																									
C 課題の整理	事業の評価・課題	<p><b>D</b></p> <p>令和3年度は、コロナ対策を取りながら行事や講座等を再開することができた。しかしながら、定員を減らしたり開催を見送ったものもありコロナ前の状況には戻らない。今後、withコロナからコロナ終息に向け、どの事業に重点を置き、どのように事業を進めていくかを再検討する必要がある。また、幅広い世代、障がいの有無、国籍の違いなど多様なニーズに対応できるよう、情報収集・情報発信に努め、誰もが気軽に読書に親しめる環境づくりを進める必要がある。</p>																																										
	A 課題の解決に向けた	<p><b>改善推進</b></p> <p>コロナ対策に留意しつつ、より多くの人安心して参加できる図書館行事をボランティア団体と協働で開催するほか、ボランティア養成講座を実施し、新たな読書推進の担い手の育成に努める。また、やさしい日本語を取り入れた案内等を作成し、外国籍市民を含め様々な方に来館いただけるような取組をしていく。子ども読書活動推進計画に基づき、発達段階に応じた取組を進め、本が好きな子どもを増やしていく。</p>																																										
観点別評価	必要性		有効性		効率性																																							
	①市の関与の妥当性 妥当	④上位施策への貢献 中程度	⑦コスト 削減余地 ない																																									
	②市民ニーズ 高い	⑤成果向上の余地 ある	⑧受益者負担適正化余地 ない																																									
	③休廃止の影響 大きい	⑥類似事業の有無 ない																																										

予算見積書で活用

目標項目（予算計上時に作成）

主要施策の成果報告書で活用

評価項目（決算時に作成）